

42 諫早湾干拓・有明海関係事業

【1, 200(1, 200) 百万円】

対策のポイント

環境アセスメントを着実に実施していくとともに、有明海の再生に向けた取組を推進します。

<背景/課題>

- ・開門調査のための環境アセスメントについては、具体的な調査、予測、評価及び環境保全措置の検討を実施し、平成23年度のできるだけ早い段階でアセスメントの結果素案を取りまとめ、平成23年度中を目途に評価書の公表を予定しています。
- ・アセスメントの結果素案を踏まえ、関係者の理解と協力を得た上で開門に関する準備（開門の進め方の検討、事前対策工等の調査検討等）を進めていく必要があります。
- ・有明海の再生に向けた取組については、引き続き漁業者などの意見も踏まえ推進します。

政策目標

環境アセスメントの実施等開門に係る取組及び有明海の再生に向けた取組

<主な内容>

1. 開門に係る取組

環境アセスメントの評価書公表に向けた所要の手続きの実施等開門に係る取組を実施します。

開門調査のための環境アセスメントに関する調査費	100	(500)	百万円
開門に関する準備経費	400	(0)	百万円
補助率：定額			
事業実施主体：国			

2. 有明海特産魚介類生息環境調査・増養殖技術開発

有明海の再生に向けた取組として、有明海特産魚介類の生息環境の調査や増養殖技術の開発を引き続き漁業者などの意見も踏まえ実施します。

有明海特産魚介類生息環境調査委託事業	300	(300)	百万円
有明海漁業振興技術開発事業	400	(400)	百万円
補助率：定額			
事業実施主体：地方公共団体			

お問い合わせ先：

1、2の事業	農村振興局農地資源課	(03-6744-1709 (直))
2の事業	水産庁漁場資源課	(03-6744-2379 (直))
	水産庁栽培養殖課	(03-6744-2385 (直))